

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	二次輪番病院運営費補助金	開始 年 度	昭和 5 1 年度
団 体 名	二次輪番病院 (1 1 病院)		
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則・二次輪番病院運営費補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	夜間急病センターおよび救急患者の搬送機関との円滑な連携体制の下に、休日または夜間における入院治療を必要とする重症救急患者に対する医療を提供するための診療事業を実施する。
目 的	(目 的) 二次救急医療施設において、夜間急病センターおよび救急患者の搬送機関との円滑な連携体制の下に、休日または夜間における入院治療を必要とする重症救急患者の医療を確保することを目的とする
・ 効 果	(効 果) 救急患者のため、診療事業を実施することにより、市民の健康保持に寄与することができる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	その他	計
		市	その他					
収 入	26	49,403	0	85,382	0	0	156,778	291,563
	27	49,815	0	82,619	0	0	183,839	316,273
	28	49,713	0	85,735	0	0	182,179	317,627
	29	49,806	0	87,151	0	0	205,764	342,721
	30	49,946	0	90,239	0	0	198,627	338,812
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	26	291,563	0	0	0	0	0	291,563
	27	316,273	0	0	0	0	0	316,273
	28	317,627	0	0	0	0	0	317,627
	29	342,721	0	0	0	0	0	342,721
	30	338,812	0	0	0	0	0	338,812

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	二次輪番病院運営費補助金
----------------	--------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐	休日・夜間の重症患者に対する救急医療体制を維持することは、市民生活の安全・安心の確保において重要であり、極めて公共性の高い事業である。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	☒	☐	救急医療は、その採算性において診療報酬による運営が困難であり、救急医療体制確保のため補助する必要がある。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	☐	☒	地域における救急医療体制は、行政の責任で医療機関と連携して整備するべきものであるが、国の診療報酬体系により不採算に陥りやすいこともあり、行政の補助金を受けない形での自主自立は困難である。(小児科分は、国・道補助あり、他科は地方交付税の算定根拠に入っている)
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	☒	☐	補助以外の手法はなじまない。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	☐	
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	二次輪番病院運営費補助金
----------------	--------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

3か月ごとに二次輪番病院群より当番日患者数報告書を提出してもらい、二次救急の実態を把握している。

(達成状況)

空白を生じることなく、1年を通じて二次救急医療体制が確保されている。

※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。

(評 価)	(理 由)
十分効果をあげている ☐	当該補助金が二次救急医療体制の確保に一定の効果を上げているが、ウォークイン患者の受診や救急勤務医の減少などにより、依然として二次救急医療機関の疲弊は払拭されていない。
一定の効果をあげている ☒	
効果が疑問である ☐	
その他 ☐	

○今後の方向性

☒	現行のまま補助を継続	(見直しの内容) (見直しの時期)
☐	見直したうえで補助を継続	
☐	廃止	
☐	その他	

(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容)
--------------------------------------	-----------------------------

○終期の設定

終期設定	☐ 終期到来により廃止 ☒ 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
令和3年度		令和3年度